

第10回警察庁入札等監視委員会において検討等を要するとされた案件					
	案件名	所属名	委員意見	回答内容	今回フォローアップの内容
1	警察学校射撃場バックストップゴム取替修繕	鹿児島県警察本部 警察庁人事課	バックストップについては、競争性の確保、初期設置経費とメンテナンス経費の関係など、全国の警察に共通の課題があるので、次回は警察庁から説明してもらいたい。	警察庁人事課から次回説明をさせる。	平成24年度当初に、バックストップの取替に当たっては、最初の落札業者以外の者がより入札に参加し易くするため、一般競争入札とするよう指示している。その結果、一部の部局において、最初の落札業者以外の者が落札したほか、落札価格が下がったことを確認している。現在、その結果の検証を行っているところであるが、当初の工事業者以外の業者も容易に参入できるように工夫した仕様書を作成している部局があることから、他の部局にも紹介するなどして、この取組を更に進めていきたい。
2	PSW形分散基地局用無線装置 外4点	警察庁情報通信企画課	意見招請は、競争性を高める上で非常に有効なので、できるだけ他の契約でもお願いしたい。 仕様書の意見招請は、一者応札の防止に有効であるので、他の案件でも取り入れてほしい。	意見招請の実施状況と今後の方針について、警察庁情報通信企画課から説明させる。	「日本の公共部門における電気通信機器及びサービスの調達に関する措置について(H6.3.28アクション・プログラム実行推進委員会)」に基づき、情報通信局として該当する案件については意見招請を行っているところである。 なお、PSW形分散基地局用無線装置の仕様書は、平成21年度に意見招請を経て策定されたものであるが、それ以降に関連分野における技術動向に変化等があり得ることを考慮し、調達の前には改めて仕様書の意見招請を実施してきた。平成25年度にも本無線装置の調達を予定していることから、事業者の最新の意見を踏まえるべく意見招請を本年度行っている。